

会員におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く 御礼申し上げます。今回の地区ニュースは、「福岡地区新入会員研修会（当直業務支援講座）」の報告 をお届け致します。

2020 年度福岡地区新入会員研修会（当直業務支援講座）

2020 年 11 月 14 日（土）14：00～16：35

場 所：九州中央病院 外来棟 3 階講堂

- 内 容： 1) 為になる！当直業務支援講座（6 部門、計 120 分）
一般、血液、輸血、生化学、微生物、生理
2) 学術部門紹介（3 部門、計 10 分）
病理細胞、遺伝子、総合

研修会参加：57 名（新入会員 38 名）

今年度も、新たに技師会に加入された会員向けに適切な感染対策を行い、当研修会を開催しました。参加された新入会員の中から、3 名の方に感想文を書いていただきましたのでご紹介致します。（施設番号順掲載）

岡本 真奈技師（国立大学法人 九州大学病院）

11 月 14 日に九州中央病院にて開催された、福岡地区新入会員研修会に参加させていただきました。

当直業務支援講座では、一般、血液、輸血、生化学、微生物、生理の計 6 部門の講義を受講しました。当直業務に入るにあたって重要である基礎的な知識や、実際に当直業務で遭遇するような事例への対応についてご講演をいただきました。私は輸血の当直に入っていますが、まだ経験も浅く、特に問い合わせへの対応に戸惑ってしまうことがあります。しかし今回の講義で、わからないまま放置せずに待機当番に尋ねること、迅速に正確な結果を返すことの大切さを改めて学ぶことができ、その後の当直業務に役立てることができました。

また、福臨技・福岡地区の活動内容についての講話も印象に残りました。臨床検査技師の仕事や社会における役割を知っていただくことの難しさ、大切さを学ぶことができました。

このような研修会に参加することができ、とても貴重な経験になりました。新型コロナウイルスの影響で様々な研修会や学会が中止、または web 開催になる中、会場参加という形で研修会に出席でき、社会人として一つステップアップすることができたと思います。ありがとうございました。

岩本 礼奈技師（独立行政法人国立病院機構 九州医療センター）

この度、令和 2 年 11 月 14 日に九州中央病院で開催された福岡地区の新入会員研修会に参加させていただきました。研修会では、当直業務支援講座、学術部門の紹介が行われました。

「為になる！当直業務支援講座」では、一般、血液、輸血、生化学、微生物、生理の 6 部門の講義を拝聴しました。検体の性状の確認など当直帯の検査での基本や、各部門の検査の重要点、患者さんが水道水を尿検体として提出した例や CBC・生化学での輸液混入時のデータなど、実際に体験したことに基づいて幅広く講演していただきました。普段あたりまえに行っている検査の基本の再確認から、明らかにおかしいデータが出たときの対処法まで、大変勉強になる講義でした。今回学んだことを実際の業務に役立てていきたいと思います。

私は遺伝子検査に配属されており、普段当直業務で行う検査には慣れない点が多くあります。今回の研修会でも自分がまだまだ勉強不足であることを実感しました。今後も積極的に勉強会や研修会に参加し、更なる知識の習得、技術の向上に努めていきたいと思います。最後に、このような新人研修会を開催していただき、本当にありがとうございました。

森島 晋作技師（株式会社シーアールシー総合研究所）

11 月 14 日に九州中央病院で行われた、福岡地区新人研修会に参加させていただき、当直業務支援講座や学術部門紹介などを拝聴しました。

当直業務支援講座では、6 部門の各担当者から当直業務における検査の流れや注意点を、過去の事例を踏まえて説明していただきました。

今回の研修は、各分野の担当者の方々による実体験を織り交ぜた講演をしていただいた為、自分の担当分野は勿論のこと、担当分野以外の業務も大変身になりました。私の担当業務では当直業務はありませんが、検査の注意点や対処方法などは、ルーチン検査と通じるものが大変多く、経験の浅い私にとって、今回のような研修がとても大切だと思いました。その為、今後は勉強会に積極的に参加をしていき、学んだ知識を現場に活かし、経験を培いたいです。

最後に、多忙な時期にこのような研修会を設けていただき、ありがとうございました。

島元 悠人技師（社会福祉法人財団池友会 福岡和白病院）

11月14日に九州中央病院で行われた、福岡地区新人研修会に参加させて頂きました。

当直支援講座の説明及び福臨技の紹介、活動内容をご説明して頂きました。各部門の先輩の検査技師の方がご自身の経験を交えて講話をしていただいたのでとてもわかりやすく、すぐに理解することが出来ました。

私は当直業務のない病理検査室に所属していますが、微生物部門での標本作成のポイント等は病理での業務に活かすことが出来るのでとても勉強になりました。今までにない特殊な状況の中、他の病院で働く検査技師の方々と直接会話をすることは出来ませんでした。同じ空間で先輩の検査技師の方のお話を拝聴させていただき、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

私は臨床検査技師としてまだまだ未熟で分からないことが多くあります。今後もこういった勉強会に積極的に参加して幅広い知識を得て、1人前の臨床検査技師になれるよう日々精進していきたいと思いました。最後に、大変な状況の中、貴重な時間を使って研修会を開いていただき、ありがとうございました。

2020年度 福岡地区新入会員名簿（敬称略、順不同、参加名簿より）

岩本礼奈、吉田桃子、越名優希、古財直朋、沖田静流、奥田逸暉、岡本真奈、池之迫美咲、藤吉裕貴、西田謙登、濱崎朱加、井上恵里奈、山本祥輝、荒木杏里、岡部真沙希、島元悠人、矢ヶ部明佳、森島晋作、園田丈紘、松永秀幸、吉川暉人、落合樹、酒井春香、大野翠、床嶋彩美、出田美紗紀、篠崎文咲、藤本舞、下岸佳奈子、庄司薫平、河内美和、小路早紀、平川萌絵、高木愛華、西友梨子、中園日菜、下田美波、島田里奈





発行責任者 福岡県臨床衛生検査技師会福岡地区/福岡地区長 新田 誠